



八束色の希望

松江市立義務教育学校
八束学園
令和7年度 7月18日
学園長 後藤康太郎

学園教育目標：ふるさとを愛し、人間性豊かでたくましい学園生の育成

短い梅雨が終わり、ずいぶん早く暑い夏が今年もやってきました。八束学園では、この前入学式だと思ったのに、あっという間に1学期が終わり夏休みを迎えます。1年生にとっては学園生活初めての夏休み、9年生にとっては学園生活最後の夏休みです。

1学期の終わりにあたり、終業式では、昨年に引き続いて「今年も『整える』」夏休みにしてほしいというお話を、かえるくん（カエルのパペット）との掛け合いでお話しました。

「夏休は楽しいだけの夏にするのではなく、今年も『整える』夏にしてほしいと思っています。」

🐸 「おお～、“整える”って、なにを整えるんですか～？」

「そうだね、今年はまだ少し詳しく書いてきたよ。それは、体・頭・心の3つです。」
「まずは、**体を整える**。夏休みは生活リズムが乱れがちです。夜遅くまで起きていたり、ごはんの好き嫌いをしたりすると、体の調子を悪くするかもしれません。規則正しい生活と、暑さに気を付けて、体を動かすことも心がけましょう。」

🐸 「ぼくも最近夏バテ気味だから、平泳ぎで体をきたえるよ」

「次に、**頭を整える**。一学期の学習もちろん大事ですが、興味のあることを調べたり、本を読んだり、何かの研究に挑戦するのもいいですね。」

🐸 「ぼくは“カエルのくらし”について調べようと思ってます！」

「最後に、**心を整える**。一学期はいろいろなことがあったかもしれません。一人でゆっくり考える時間、誰かとゆっくりお話する時間、機会があれば自然の中でぼーっとする時間、そんな時間が心を元気にしてくれるかもしれません。」

🐸 「わかるよ！池の真ん中から、空見ると、心がスーッとするよ」

「大事なものは、“今の自分をちょっとだけ整える”ことです。無理しなくていい。でも何かひとつでも整ったと思える夏休みにしてほしいです。それでは事故やケガや熱中症には気をつけて、素敵な夏にしてください。2学期始業式で元気に会いましょう。」

🐸 「会いましょう」

「今年の夏も『整える』」が夏休みの合言葉です。1学期の子どもたちは、様々な変化を抱えてスタートし、その変化にぶつかり、頑張っって乗り越えて、大きな成長とともに迎える夏休みです。夏休みも忙しい学園生もいると思いますが、とはいえ学校はひとやすみです。学園生ひとりひとりが「体」と「頭」と「心」をしっかりと整えて、2学期を迎えてほしいと願います。

保護者の皆様、地域の皆様には1学期の間、たくさんのご支援とご協力、本当にありがとうございました。

6年生は広島修学旅行に行きました

6月12日（木）～13日（金）、6年生は広島方面へ修学旅行に出かけました。1日目は平和記念公園内の碑をめくり原爆の子の像前で平和集会を行い、その後平和資料館の見学や被爆体験のお話などを聞き、平和への誓いを新たにしました。その後いよいよ宮島へ。厳島神社では潮の関係で庄巻の大鳥居の真下まで行くことができ、貴重な経験ができました。

2日目は宮島水族館やそのバックヤードを見学し、アシカのショーも見学できました。その後は宮島伝統産業会館でもみじ饅頭作りや、しゃもじの焼き印体験を行い、宮島の観光産業を体験しました。いずれも学びのある有意義な修学旅行でした。（大鳥居の真下に行けたのは2年連続！）



校内弁論大会を行いました

7月9日（水）、校内弁論大会を行いました。後期課程（7・8・9年生）は、全員が弁論文を書き、学級で発表しました。その中で選ばれた各学級代表2名が、5年生～9年生の前で発表しました。

日々の生活や経験で感じたことや気づいたことから、自らの行動や考えが変わったことなどを、6人とも自分の言葉でしっかりと発表しました。聞き手の態度もよく、学園全体で立派な弁論大会を行うことができたと思います。

6人の弁論が、思いや気づきを文字に書いてみる、書くことで改めて自分の思いに気づく、そんなことの大切さを改めて感じた弁論大会でした。

結果は以下の通りとなりました。

最優秀賞だった9年生さんは、8月末に行われる松江市大会で発表します。

最優秀賞	：9年	「人と比べること」
優秀賞	：9年	「私らしさ」
優秀賞	：7年	「大切な三つのこと」
優良賞	：8年	「私の普通、あなたの普通」
優良賞	：8年	「食べ物のありがたみ」
優良賞	：7年	「ごみを出さないための工夫」

（松江市弁論大会は8月29日（金）松江八雲アルバホールにて開催されます。）



八束学園の「ふるさと教育」

地域の皆様には、様々な場面でお世話になっており、毎日のようにたくさんの方に来校いただき、あるいは地域に出かけさせていただき、まさに学園生は、地域の中で育っています。

地域の「ひと・もの・こと」を活用した教育活動を「ふるさと教育」と呼んでいます。「ふるさと教育」は、ふるさとの自然、歴史、文化、伝統行事、産業といった教育資源を活かし、ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましい子どもを育むことを目的として、平成17年から県の主要施策として実施されてきました。

とりわけ八束学園では、それより以前の八束小中の時代から、牡丹や雲州人参などの特産品、溶岩洞窟や淡水レンズなどの地形的な特徴、島芝翫節や牡丹囃子などの伝統文化等、八束の魅力を、たくさんの地域の方の協力を得て学習してきました。さらに、朝夕の見守り、読み語りや家庭科・習字のボランティア、地域の様々な場所に出かけての多様な交流や体験など、紙面では紹介しきれない支援をいただいています。これらは八束への愛着や誇りの醸成、八束に貢献しようとする意欲の喚起などをめざして取り組み、成果を上げてきたと思っています。

もう一方で、関わる大人は「親と教員だけ」ということになりがちな今の子ども達に、リアルな地域の素敵な大人との関わりとふれあい、リアルな地域の魅力や課題に触れ合う中で、将来に向けた自分の目標や夢が高まったり、そこに向かう学習意欲が高まったりする、という側面も持っていると考えています。

八束学園のふるさと教育は、学ぶ内容とともに、そこで関わる地域の方々との関係性（関わりやふれあい）をより大切にしていきます。2学期以降もどうか学園の子どもたちに、素敵な出会いをいただければと願っていますので、地域の皆様どうぞよろしくお願ひします。



島根県総体・全日本吹奏楽コンクール情報 ～頑張れ八束学園～

- ・バレーボール 7/22～24 バレー部出場 会場 県立体育館（浜田市）
- ・卓球 7/23 団体戦 男子団体出場
7/24 個人戦(男子ダブルス) 小谷選手・足立選手出場
会場 県立浜山体育館(出雲市)
- ・全日本吹奏楽コンクール 8/9 12時22分演奏予定 吹奏楽部出場
会場 出雲市民会館(出雲市)